

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5504000000								
項	05 社会教育費							所属課名	文化課								
目	10 文化財保護費	0	0	47,000	29,629	0	0	内線番号									
大	014 埋蔵文化財センター整備事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画	部			実施計画計上額					
中	00								13,670	6,835	0		0	9,124	章		
小	00														節		
細	0														細節		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳									
1 概要					区分			金額									
既存の収蔵センター機能に加え、地域の埋蔵文化財の適切な保存管理、積極的な公開・活用、調査、研究などの機能をもつ拠点施設整備を実施する。					9 旅費			7 国庫									
2 必要性					11 需用費			1,178									
埋蔵文化財は、地域に根ざした歴史・文化のシンボル、心の拠り所とするため積極的な活用及び適切な保存が強く求められており、今後その意義は増していくと考えられる。					12 役務費			30 都道									
一方では、現状の収蔵センターは、ほぼ満杯の状況であり、今後の資料増加に耐え得る保管スペースが不足し、地震等への防災対策も不十分である。また、これまでに蓄積された発掘調査成果を再整理し確実に保存、活用することや学校教育、生涯教育から求められている体験学習、講座等への対応も十分とはいえない状況にある。					13 委託料			3,101									
					15 工事請負費			24,313									
					18 備品購入費			1,000									
2. 根拠法令																	
文化財保護法																	
3. 用地の状況																	
喫緊の課題である旧日新小学校跡地を利用する。																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
(1) 施設整備概要																	
18年度整備概要																	
・実施設計																	
・荷物運搬用階段昇降機設置工事																	
・出土品収蔵室、調査資料保管室 収蔵用棚、ロッカーの設置																	
・書庫 可動式書架の設置																	
・木器収蔵室、調査資料保管室、体験学習室 空調設備工事																	
・研修室 机、椅子等の設置																	
・旧日新小の建物の維持管理																	
(参考) 19年度事業予定																	
国庫補助50%、県補助25%																	
木器収蔵室、体験学習室、研修室、展示室整備等																	
(2) 効果																	
埋蔵文化財の適切な保存管理、積極的な公開・活用、調査、研究の拠点施設が整備され、学校教育などに対応した歴史学習に効果をあげる。																	
6. 財源の説明																	
(1) 財源の積算基礎																	
国庫補助金 補助対象経費の50%																	
県費補助金 補助対象経費の25%																	
(2) 事務事業評価の反映状況																	
評価結果・・・条件付実施																	
国庫補助、県費補助を活用する。既存の収蔵センター事業、分室の整理事業との統廃合を整備終了後に実施する。																	
目的別																	
性質別																	